

お母さんから

お父さんへのメッセージ

● 村河佳恵さん

早いもので、あなたの育児休暇も終わりますね。子どもたちと日々格闘し、ウンザリ顔の時もありましたが、育児を本当に楽しんでいきますね。私も家族も、その前向きな姿勢と行動力に感謝の気持ちで一杯です。子どもたちからも「お父さん、だ〜い好き！」。

● 奥野真由美さん

どんなに疲れて帰って来ても、私の話をきちんと必ず毎日聞いてくれてありがとう。そしてつらい治療の時も悩んでる時もストレスが溜まっている時も、しっかりと私を理解して支えてくれてありがとう。私はあなたに、いつも助けられているんだと思います。

● 戸野康恵さん

一主婦におさまってられない私を受け入れてくれる懐(ふところ)の深さに感謝しています。これからも夫婦円満、家庭円満をこころがけ、がんばっていきましょう。どうぞよろしく。

● 林原忍さん

1年間、育児休暇お疲れ様。私が仕事を続けてこられたのも、家で支えてくれているパパのお陰だといつも感謝しています。子育ては驚きと感動の連続で、時には思い通りにいかないこともあるけど、私たち親も、子ども共々に成長していけたらと思います。



林原健吉さん (33歳・あずみの郷) 1児の父 (2歳女)。公務員。共働き。昨年の4月からこの3月末まで育児休暇を取り、家事・炊事のすべてをこなす。実家は、それぞれ大阪、鳥取と遠方なので日頃は頼れないものの、奥さんが入院したときにはついにSOS。ご両親に来てもらって急場をしのいだ。6月には2人目が誕生予定。

戸野 子ども自身の人生なので、なりたいたいのを自分で見つけ、それをかなえてほしい。中の子は「忍者になりたい」と言っています(笑)。「それなら、運動をがんばらないといけないよ」とアドバイスしています。

奥野 いいことですね。それは大事なことです。(全員うなずく)
村河 最後に、この記事を読むみなさんによびかけたいです。「父親も、もっと子育てしましょうよ。楽しいですよ。——みなさん本日は、ありがとうございます。」

【座談会についての問い合わせ先】

福祉保健課 子育て支援室

TEL 0859・54・5207

「ご意見・ご提言をおよせください」

大山町の子育て支援の

“基本理念”

“子育てについての第一義的責任は父母その他の保護者にある”という基本認識の下に、家庭や地域など、子どもたちを取り巻くすべての場で、子育てについての理解が深められ、子育ての喜びが実感されるようなまちづくりをめざします。

会員募集中!

ファミリー・サポート・センター

子育てのお手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と、お手伝いができる人(ひきうけ会員)がお互いに会員になり子育てを有料で支援するシステムで、町が運営しています。

支援の内容は、一時的な託児や保育所の送迎など、子育てに関わること全般です。

【利用料】最初の1時間500円、以後30分あたり250円

【その他】事前に会員登録(無料)が必要です。

【申込・問合せ先】

大山町ファミリー・サポート・センター

(大山町ふれあい会館内)

大山町名和600-1

TEL0859-54-2395

